



感染症研究センターのご紹介

令和5年4月1日、うるま市にある県衛生環境研究所内に「感染症研究センター」が設置されました。

1 感染症研究センターの設置の背景

これまで、県衛生環境研究所では県内で発生した感染症の病原体検査や、感染症の情報発信を行ってまいりました。新型コロナウイルス感染症の流行により、さまざまな課題が生じたことで、これまで以上に感染症への対策強化が必要となつていきます。



そこで、感染症の早期探知やリスク評価、予防策などの検討を継続的に担う体制の整備、公衆衛生人材を育成する拠点の確保、沖縄県感染症ネットワーク（仮称）の構築などに取り組むため、新たな組織として「感染症研究センター」を設置することとなりました。

2 感染症研究センターの組織体制

感染症研究センター室長の下、研究主幹を配置し、疫学情報グループと病原体解析グループで構成されています。さらに、病原体解析グループはウイルスチームと細菌チームで構成されます。

3 感染症研究センターの特徴

感染症の詳細を把握するため、これまで別々だった疫学情報分野と検査分野を統合し、相互連携を図っています。また、次世代シーケンサー（NGS）を用いた高度技術による病原体解析を実施しています。

公衆衛生人材の育成のため、国

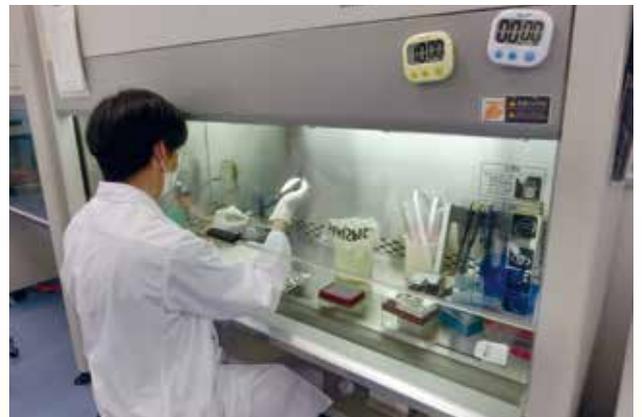


次世代シーケンサー(NGS)を用いた病原体解析

立感染症研究所が令和5年度から一部の協力自治体において研修を展開するFETP（実地疫学専門家養成コース）拠点を、沖縄県と大阪府で本格的に運用を開始しており、「感染症研究センター」ではこの研修制度と連携しています。

4 今後の展望

沖縄は国内でも特殊な地理的、地勢的位置にあり、感染症の流行に対する公衆衛生の研究拠点となるポテンシャルを秘めています。そのため、県では「感染症研究センター」の機能強化を進め、感染



安全キャビネットでの検体処理

症ネットワーク構築に向けて、国内外との交流を推進し、新たな病原体侵入による影響の分析、効果的な対策及び予防策を検討していきます。また、FETPを修了した疫学専門家による実践的な研修を行い、公衆衛生人材を育成していきます。

県内における感染症対策の推進に向けた今後の取り組みについてご期待ください。

詳しくは、県衛生環境研究所ホームページをご覧ください。



衛生環境研究所ホームページ

問い合わせ ワクチン・検査推進課 電話：098-866-2013 FAX：098-869-7100